



関西学院大学リポジトリ

Kwansei Gakuin University Repository

牧里毎治教授略歴・主要業績

雑誌名	Human Welfare : HW
巻	9
号	1
ページ	83-86
発行年	2017-03-10
URL	http://hdl.handle.net/10236/00027409

牧里毎治教授 略歴・主要業績



— 略 歴 —

学 歴

- 1973 年 3 月 同志社大学文学部社会学科（文学士）卒業
1975 年 3 月 大阪市立大学大学院家政学研究科（修士課程）修了（家政学修士）
1977 年 3 月 大阪市立大学大学院生活科学研究科（博士課程後期課程）退学

職 歴

- 1977 年 4 月～ 大阪社会事業短期大学 専任講師
1982 年 4 月～ 大阪府立大学社会福祉学部 専任講師を経て
大阪府立大学社会福祉学部助教授、大阪府立大学社会福祉学部・大学院 教授
2001 年 4 月～ 関西学院大学社会学部社会福祉学科・大学院社会学研究科（博士課程前期課程指導教員）教授
2008 年 4 月～現在 関西学院大学人間福祉学部社会起業学科・大学院人間福祉研究科（博士課程前期課程指導教員）教授

教務・学務

大阪府立大学社会福祉学部 図書室長、大阪府立大学 大学評議員、大阪府立大学 大学院委員会委員、全国私立学校国庫助成委員会 委員長、関西学院大学社会学部 学生主任、人間福祉学部開設準備室委員、人間福祉学部学部長室委員、文部科学省大学教育・学生支援事業 GP テーマ A 大学教育推進プログラム「社会起業家養成の革新的教育プログラム開発」社会起業サポートセンター長、関西学院大学 大学評議員、人間福祉学部長などを歴任

兼職（非常勤講師等）

東京大学医学部保健学研究科 客員研究員、カリフォルニア大学バークレイ校ソーシャルワーク大学院 客員研究員、関西学院大学社会学部 非常勤講師、日本福祉大学大学院社会福祉学研究科 非常勤講師、大阪市立大学生活科学部 非常勤講師、九州大学文学部・大学院文学研究科 非常勤講師、放送大学 客員教授、熊本学園大学社会福祉学研究科 非常勤講師、大阪市立大学大学院生活科学研究科 非常勤講師、京都ノートルダム女子大学大学院人間文化研究科 非常勤講師、聖隷クリストファー大学大学院社会福祉学研究科 非常勤講師、神戸女学院大学大学院文学研究科 非常勤講師、同志社大学社会学部大学院社会福祉学研究科 非常勤講師 など

－学会及び社会における活動等－

兼職（学術団体）

日本老年社会学会 評議員、日本地域福祉学会理事・事務局長・副会長・会長、日本社会福祉実践理論学会理事・副会長、日本ソーシャルワーク学会理事、日本社会福祉学会理事・副会長、福祉社会学会理事・監事、日本学術振興会・科学研究費委員会専門委員・特別研究員等審査会専門委員及び国際事業委員会書面審査委員、日本学術会議 社会保障・社会福祉研究連絡委員・連携委員「社会学」分科会、大学評価・学位授与機構 大学評価委員会評価委員 など

主な社会活動

「地域福祉研究」（日本生命済生会）編集委員、日本社会事業学校連盟（現日本社会福祉教育学校連盟）事務局長、社会福祉振興試験センター・社会福祉士国家試験委員会 出題委員・副委員長、大阪ボランティア協会 評議員・理事長、「ソーシャルワーク研究」（相川書房）編集委員・編集委員長、現コープこうべ 理事（前大阪北生活協同組合 理事）、宝塚 NPO センター 理事・理事長、豊中市社会福祉審議会委員長 豊中市健康福祉審議会 会長、厚生労働省社会福祉推進事業評価委員会 委員 など

－主要業績－

著 書

1. 「地域福祉計画の策定」『地域福祉計画－理論と方法』全国社会福祉協議会、1984. 10
2. 「ニード概念を用いた地域福祉の展開」柴田善守編『社会福祉研究の現代的課題』海声社、1985. 4
3. 「地域組織化活動の視点と方法」「地域組織化活動の到達点と課題」『地域福祉講座 第6巻、組織活動の方法』（共編著）中央法規出版、1985. 11
4. 「地域福祉の概念構成」「地域福祉の構成要件と地域福祉計画」右田紀久恵ほか編『地域福祉講座第1巻、社会福祉の新しい道』中央法規出版、1986. 5
5. 「日本の家族福祉の現状」木村汎ほか編『現代家族の福祉』培風館、1986. 6
6. 「市町村地域福祉計画と住民参加」古川孝順編『社会福祉供給システムのパラダイム転換』誠信書房、1992. 3
7. 「福祉コミュニティの形成と小学校区」鈴木廣編『現代都市を解読する』ミネルヴァ書房、1992. 4
8. 「地域問題からみた家族問題」野々山久也編『家族福祉の視点』ミネルヴァ書房、1992. 8
9. 「地域福祉計画における地域認識」右田紀久恵編『自治型地域福祉の展開』法律文化社、1993. 3
10. 「高齢者をめぐるソーシャル・サポート・ネットワーク」沢田清方ほか編『日本の在宅ケア』中央法規出版、1993. 1
11. 「非営利組織（NPO）とネットワーク」右田紀久恵編『地域福祉総合化への途』ミネルヴァ書房、

1995. 11

12. 「地域福祉の理念と概念」「地域福祉の構成」『これからの社会福祉⑥地域福祉』（共編著）有斐閣、1995. 12
13. 「民間機関の福祉計画」定藤丈弘ほか編『これからの社会福祉⑧社会福祉計画』有斐閣、1996. 7
14. 「地域福祉計画における行政と住民参加」古川孝順編『社会福祉、21 世紀のパラダイム』誠信書房、1998. 10
15. 「戦後社会福祉各領域の課題と展望」一番ヶ瀬康子ほか編『戦後社会福祉の総括と 21 世紀への展望』ドメス出版、1999. 10
16. 「地域福祉の思想と概念」『地域福祉論』（共編著）川島書店、2000. 7
17. 「介護保険時代の社会福祉協議会の課題」『21 世紀への架け橋、社会福祉のめざすもの 第 2 巻、福祉の地域化と自立支援』（共編著）中央法規出版、2000. 9
18. 「ソーシャルワークの視点」「地域福祉の理念と概念」『地域福祉論』（共編著）ミネルヴァ書房、2002. 12
19. 「地域福祉の理念と概念」「地域福祉計画の策定と公私の協働」『地域福祉論』（共編著）放送大学教育振興会、2003. 3
20. 「住民参加・協働による地域福祉戦略」『自治体の地域福祉戦略』（共編著）学陽書房、2007. 8
21. 「政令指定都市地域福祉計画の比較研究」「技法としての地域福祉計画」『協働と参加の地域福祉計画』（共編著）ミネルヴァ書房、2007. 10
22. 「生活圏域と福祉圏域」「地域福祉の対象認識と固有性」「地域福祉計画における住民参加・市民参加」『地域福祉の理論と方法』（共編著）ミネルヴァ書房、2010. 10
23. 「福祉系 NPO とは何か」『福祉系 NPO のすすめ』（監修）ミネルヴァ書房、2011. 4
24. 「社会起業と社会事業」「社会起業のゆくえ」『社会起業入門』（共編著）ミネルヴァ書房、2012. 4
25. 「住民参加で読み解く岡村地域福祉論」『自発的社会福祉と地域福祉』（共編著）ミネルヴァ書房、2012. 4
26. 「住民・市民参加の地域福祉の時代」「地域福祉の人材と方法」『ビギナーズ地域福祉』（共編著）有斐閣、2013. 8
27. 「福祉計画と住民参加」市川一宏ほか編『福祉行財政と福祉計画』ミネルヴァ書房、2015. 3

学術論文

1. 「住民参加とコミュニティ・ケア」『地域福祉研究』第 4 号、pp 99-120、1976. 7
2. 「福祉コミュニティの形成要因の分析」『季刊社会保障研究』第 17 巻第 3 号、pp 274-292、1981. 12
3. 「在宅福祉サービス推進の阻害要因」『地域福祉研究』第 10 号、pp 52-57、1982. 3
4. 「ソーシャル・サポート・ネットワークにおけるボランティアの役割と展望」『社会福祉研究』42、pp 31-36、1989. 3
5. 「地域福祉実践と総合ネットワーク」『社会福祉研究』第 50 号、pp 81-85、1991. 3
6. 「住民参加・利用者参加を支える地域福祉活動」『社会福祉研究』第 71 号、pp 47-53、1998. 4
7. 「地域福祉とソーシャルワーク」『ソーシャルワーク研究』第 25 巻第 4 号、pp 70-76、2000. 1
8. 「地域福祉計画の目指すもの」『地域福祉研究』第 31 号、pp 29-37、2003. 3
9. 「地域福祉計画の策定と評価によせて」『社会福祉学』第 47 巻第 2 号、pp 65-69、2006. 8
10. 「格差社会における社会福祉機能のゆくえー地域格差とセーフティネット構築の課題ー」『社会福祉研究』第 97 号、pp 25-31、2006. 10
11. 「地方分権化と計画福祉行政のなかで」『ソーシャルワーク研究』第 31 巻第 4 号、pp 4-13、2006. 3
12. 「社会福祉実践を支える資源開発の方法」『社会福祉研究』第 105 号、pp 66-74、2009. 7

13. 「コミュニティを基盤とした復興支援」『ソーシャルワーク研究』第38巻第1号、pp 4-8、2012. 4
14. 「人と環境のインターフェイスに介入する実践理論研究・・・社会福祉におけるまち概念再考」『社会福祉研究』第117号、pp 19-25、2013. 7
15. 「コミュニティワーク研究の展望」『ソーシャルワーク研究』第40巻第1号、pp 5-14、2014. 4

主な競争的研究資金採択（科研費等）

文部科学省 21 世紀 COE プログラム「人類の幸福に資する社会調査の研究」事業推進担当者、「コミュニティワークに関する福祉社会学的研究」研究代表者、文部科学省科学研究費・基盤研究 A「協働と参加による市町村地域福祉計画のシステム形成および評価方法に関する実証的研究」研究代表者、文部科学省科学研究費・萌芽研究「福祉への市民参加を促進するコミュニティワーカーの機能と役割に関する質的研究」研究分担者、文部科学省科学研究費・基盤研究 C「政令指定都市における地域福祉計画に関する研究」研究分担者、文部科学省科学研究費・基盤研究 B「地域福祉計画における住民参加を促進するコミュニティワークと校区の機能に関する研究」研究代表者、文部科学省科学研究費・基盤研究 B「社会参加と社会貢献に寄与する社会起業と地域再生に関する実証的地域福祉研究」研究代表者、文部科学省科学研究費・基盤研究 B「レジリエントな職域社会を形成する社会起業型コミュニティワークの実証的・開発的研究」研究代表者